

# アートエンディング課題解決について

チーム名: KKT

メンバー: 新村侑希

溝口洸輝

宮崎聖菜

渡辺珠絵



# アートvisit

対象:

看取り看護を必要としている利用者様

買い物難民と呼ばれる日常の買い物に不自由している  
高齢者の方々

# 具体的な内容

- 車一台で週2回、月10回のペースで行う
- 取り扱うものは、利用者様が必要としている食料品・日用品を中心にする
- 孤独死が問題化する中で地域の見守りも兼ね備える

# コストについて

車(看板、冷蔵庫込み):約350万円

食品を扱う店舗を営業する場合、営業許可施設ごとに食品衛生責任者を置かなければなりません。そのため

食品衛生責任者養成講習会・受講費:4000円

食品関係・営業許可申請費:8900円(越谷市)

諸雑費:50000円

広告費:132800円

# 集客方法

新聞紙・折り込みチラシ

デザイン料B5サイズ片面:5万円

枚数1万部 × カラー = 52800

配布は社員が行い

合計で**102800円**

## 規格・掲載料

### 2色面(14面・15面)への掲載料は以下のとおり

- (1) 1段3分の1(縦4.6センチ×横7.8センチ):10,000円
- (2) 1段3分の2(縦4.6センチ×横15.9センチ):20,000円
- (3) 1段(縦4.6センチ×横24センチ):30,000円
- (4) 2段3分の1(縦9.8センチ×横7.8センチ):20,000円
- (5) 2段3分の2(縦9.8センチ×横15.9センチ):40,000円
- (6) 2段(縦9.8センチ×横24センチ):60,000円
- (7) 3段3分の1(縦15センチ×横7.8センチ):30,000円
- (8) 3段3分の2(縦15センチ×横15.9センチ):60,000円
- (9) 3段(縦15センチ×横24センチ):90,000円

### カラー面(16面)の掲載料は以下のとおり

- (1) 1段3分の1(縦4.6センチ×横7.8センチ):30,000円
- (2) 1段3分の2(縦4.6センチ×横15.9センチ):60,000円
- (3) 1段(縦4.6センチ×横24センチ):90,000円

来年の5月から『広報こしがや』に  
協力してもらえるスーパー募集も掲載す  
る

一段3分の1(縦4.6cm×横7.8cm)

30000円

その他の集客方法としては、シルバー人材センターなどの高齢者コミュニティで積極的に声掛けをするなども考えている



# 利益の出し方

## ・“ふらす10円”

利用者の方々にプラス10円負担していただくことによって、利益を出していく。

具体的に、50円の商品なら60円値付けをさせていただく。

店頭価格にプラス10円することで生じる利益を、販売パートナーとアートvisitに還元していただく。

例として1日の利用者様が5人とし、平均で一人6000円お買い上げされた場合、1日3万円の売り上げになり、一か月で考えると30万円の売り上げになります。

30万円のうち15万円は提携しているスーパーに、残りの15万円からガソリン代、自動車保険費、レジ・リース費を引き、アートvisitの売り上げは5万円になります。

参考<http://www.tokushimaru.jp/about2/>

# 問題点

提携するスーパー  
売り上げ

# 目的

お客さんとの間に信頼関係を築くこと、  
そしてその先に食品以外の商品、あるいはサービスの提供  
も可能にする。高齢者の「要望」に何でも答える。そこでア  
ートエンディングのサービスも利用していただく。  
看取り介護や葬儀依頼などにもつなげていく。

お客さんと末永く信頼関係を保つために、「今日は、コレを  
持ってきてますよ」「コレが美味しいですよ」という情報をお届  
けするだけにする。”売りすぎない”ことにする。